

平成30年度 予算

一般会計 113億9,890万円

平成30年度の予算額は、一般会計が113億9,890万円で対前年度比1.8%減、特別会計等を含む総額では、169億7,877万円で同6.3%減となっています。

なお、平成29年度の当初予算は、義務的経費や継続的な事業費を中心に計上する、いわゆる「骨格予算」であったため、前年度の数値には6月補正後の予算額を用いています。

厳しい財政事情の中、今後の国の動向や社会情勢等に注意しつつ、これまで以上に効率的な運営や経費の節減に努めます。

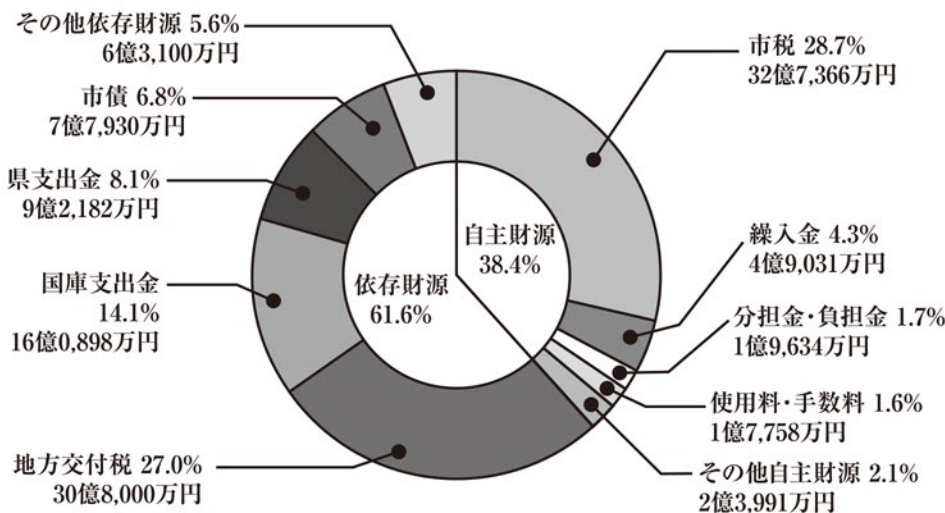
全会計予算額

(単位:万円、%)

| 区分 | 平成30年度 | 平成29年度 | 増減 | 伸率 | |
|------|-------------|-----------|-----------|----------|-------|
| 一般会計 | 113億9,890 | 116億0,484 | △2億0,594 | △1.8 | |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 33億7,589 | 40億0,011 | △6億2,422 | △15.6 |
| | 後期高齢者医療事業 | 4億6,824 | 4億6,053 | 771 | 1.7 |
| | 住宅新築資金等貸付事業 | 70 | 70 | 0 | 0.0 |
| | 市営駐車場事業 | 1,073 | 1,050 | 23 | 2.2 |
| | バス事業 | 5,557 | 3,422 | 2,135 | 62.4 |
| | 工業用地造成事業 | 20 | 141 | △121 | △85.8 |
| 企業会計 | 水道事業 | 8億4,203 | 9億1,016 | △6,813 | △7.5 |
| | 公共下水道事業 | 7億9,282 | 10億1,351 | △2億2,069 | △21.8 |
| | 農業集落排水施設事業 | 0 | 4,858 | △4,858 | 皆減 |
| | 東部地区工業用水道事業 | 3,369 | 3,334 | 35 | 1.1 |
| 総額 | 169億7,877 | 181億1,790 | △11億3,913 | △6.3 | |

※表示単位未満は四捨五入のため、計算式に一致しない箇所があります。

歳入予算の内訳



一般会計予算の概要

歳入 市税は固定資産税の増加により対前年度比4.3%(1億3,456万円)の増を見込んでいます。地方交付税は3.8%(1億2,000万円)の減、国庫支出金は5.9%(1億154万円)の減、市債は16.8%(1億5,770万円)の減となりました。

歳出 義務的経費については、人件費が6.4%(1億1,141万円)の増、扶助費が2.0%(5,922万円)の減、公債費が1.6%(1,933万円)の増となりました。
 投資的経費については、道路新設改良事業費の増等により5.7%(4,155万円)の増となりました。

予算用語解説

自主財源と依存財源

歳入(収入)でよく使われるのが「自主財源」と「依存財源」です。
 自主財源は、市税のように市が自主的に調達できる財源です。

依存財源は、国や県の意思により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源です。
 自主財源の比率が大きいほど行政の自主性が確保されます。

性質別分類と目的別分類

歳出(支出)の見方として、予算を使う性質ごとに分類した「性質別分類」と使う目的ごとに分類した「目的別分類」の二つがあります。

性質別分類は、市の財政運営や経済的機能状況を知ることができます。

目的別分類は、どのような事業にいくら使うかを知ることができます。

歳出予算の内訳

■性質別歳出分類



■目的別歳出分類



平成30年度予算の主な事業

第5次豊前市総合計画後期基本計画(平成30年度～34年度)の着実な実現に向け、30年度に取り組む事業とその予算額の一部を紹介します。

◎暮らしの安心と安全

防災・消防・救急体制の充実、安全対策を推進します

防災無線整備事業(実施設計)

事業費 989万円

防災行政無線の屋内戸別受信機を整備するための全体設計を委託します(総務課)

◎快適な生活環境の整備

住環境、交通基盤、インフラを整備し、定住促進事業を推進します

上町～沓川池線街路事業

事業費 8,115万円

上町～沓川池線の整備を継続し、早期の全線開通を目指します(都市住宅課)

◎美しい自然環境の保全

豊かな自然環境を保全し、資源循環型の環境にやさしいまちづくりを推進します

清掃奨励金

事業費 22万円

ごみの減量化を推進するため、資源物の回収を行う自治会等の団体に奨励金を交付します(生活環境課)

◎観光振興と経済の活性化

地域資源を観光の核として集客交流を促し、商工関係機関と連携し商業の活性化を図ります

特産品開発事業補助金

事業費 100万円

地域産業の活性化を図るため、豊前市産の農林水産物を加工した新たな特産品の開発や、既存商品の改良を行う事業者に補助金を交付します(観光物産課)

◎子育て支援の充実

子育て世帯の育児負担を軽減し、親子が心身ともに健やかに育つ環境づくりを推進します

ちづか保育園遊具整備事業

666万円

老朽化により撤去したちづか保育園の遊具を新たに設置します(福祉課)

◎福祉の充実

高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進します

在宅医療・介護連携推進事業

158万円

医療と介護を必要とする高齢者が在宅で暮らせるよう地域における医療と介護の連携体制の構築を推進します(健康長寿推進課)

トランポリン健康教室

65万円

高齢者の健康寿命を延ばすため、トランポリンを使って運動する健康教室を開催します(健康長寿推進課)

◎学校教育の充実

子どもたちが適切な教育や支援を受けられるよう教育環境の整備を推進します

英語講師派遣事業

事業費 390万円

2年後の学習指導要領本格実施に先がけ、英語専科教員の配置とあわせて、市内4校の6年生にネイティブな発音の英語講師を派遣します(学校教育課)

◎生涯学習の推進

市民が生きがいを持って学べるよう社会教育、文化芸術、スポーツの振興を図ります

高齢者読書推進サービス事業

事業費 100万円

図書館に来館することが困難な高齢者等に対して自宅まで本を届けて回収する体制をつくり、図書館利用の増加を図ります(生涯学習課)

◎協働体制の推進

ボランティアやNPO等による市民活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図ります

ボランティアセンター運営事業

事業費 383万円

社会福祉協議会が運営するボランティアセンターにコーディネーターを配置し、ボランティア団体の育成、活動支援に取り組みます(総合政策課)